■新型コロナウイルス感染症対策に関するお知らせ

新型コロナウイルス感染症予防の為、引き続き下記の対応を取らせて頂いております。皆様には多大なご迷惑をお掛けしますが、ご理解とご協力をお願い申し上げます。

記

① サービス利用前に 37.5 度以上の発熱や呼吸器症状がある場合は、ご利用を見合わせて頂きます。この場合、解熱後 48 時間経過して体調に異常が無ければ再利用が可能です。

② サービス利用中はマスクの着用をお願いします。

③ 入所及びショートステイをご利用される方には、施設到着時に抗原検査を実施します。その結果、陽性となった場合はご利用を見合わせて頂きます。

④ 入所利用者様のご面会はオンライン面会のみと致します。人数は 3 名までとし時間は 5 分間です。必ずマスクの着用をお願いします。また体調不良の場合はお控え頂けます様、お願いします。

⑤ 入所利用者様の外出・外泊は原則不可です。但し、当施設の医師が受診を必要と判断した場合の外出や在宅復帰前提の外泊は可能です。

⑥ 家族様による洗濯物の回収、お届けは可能です。取り次ぎは午前 8 時 30 分から午後 4 時 30 分までの間とさせて頂きます。

※上記は今後の状況の変化に応じて変更する可能性があります。予めご了承ください。

以　上

■リハビリ通信

訪問リハビリでは私達リハビリ職員が利用者様の自宅に出向きリハビリを提供させて頂きます。在宅生活で利用者様がやりたいこと、出来る様になりたいことを目指して一緒に取り組んでおります。掲載の写真は、「庭の手入れができる様になりたい」「料理を作りたい」という利用者様の希望を実現するための活動場面です。

■ スタッフブログ

広報誌だけではお伝えする事が出来ない施設での取り組みや、日々の行事等を載せています。是非一度下記 URL にてご覧下さい。

https://www.kokoro.or.jp/izumi-care/

編 集 後 記

明けましておめでとうございます。今年も皆様に愛される紙面作りを心掛けて参ります。本年もどうぞ宜しくお願い申し上げます。

編集責任者　金子　弘幸

２０２３年１月　　１３９号　２０２３年１月１日発行

いづみ

いづみのホームページ　https: //www.kokoro.or.jp/izumi-care/

介護老人保健施設いづみケアセンター

〒355-0807 埼玉県比企郡滑川町和泉 873
TEL:0493-56-6123　FAX:0493-56-6124

「謹 賀 新 年」

生 活 ケ ア 部
係長　小林美穂

明けましておめでとうございます。生活ケア部で看護領域の責任者を務めている看護師の小林と申します。宜しくお願い致します。

現在、当施設は新型コロナウイルス感染症との戦いに明け暮れる日々を送っています。第8波の襲来で我が国の医療現場が逼迫する中、そうした状況は高齢者介護施設も例外ではありません。マスコミ報道で全国の感染者数の増加が伝えられ、「何が何でも利用者様だけは感染からお守りしなければならない」との思いで、全職員が必死の毎日を過ごしています。新型コロナウイルス感染症が流行する前は、多くの利用者様が年末年始はご自宅に帰られ、お正月をご家族と一緒に過ごされました。私もそうあって欲しいと願います。せめて直接対面での面会は出来ないものかとも思います。しかし、巷にコロナウイルスが蔓延し、陽性者が一向に減少しない現実を前に、なかなか対策の緩和に踏み込むことが出来ません。基礎疾患をお持ちの高齢の利用者様が大勢暮らす施設の中で、ひとたびクラスターが発生すれば取り返しのつかない事態に発展する恐れがあるからです。

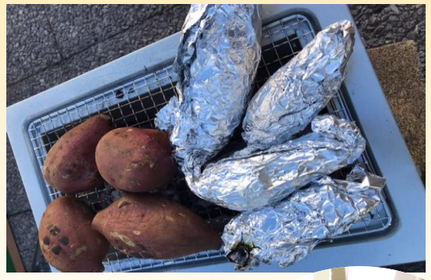
当施設ではタブレットを使用した画面越しのオンライン面会をお願いしておりますが、先日ある利用者様が、画面に映るご家族のお名前を呼びながら手を伸ばし、触れようとされる場面に遭遇しました。直接肌に触れられぬ寂しさや悲しさは、私にも痛いほど伝わり、切なさで胸が一杯になりました。「コロナだからといって諦めたくない。私たちは決して諦めてはいけない。」と、強く心に誓った印象的な場面でした。

私たちは医療・保健・福祉の専門職集団です。この職業を選択した誇りがあります。例えこうした状況下に置かれても、「何が出来るか」を常に考え、最善と思われる援助を通じて利用者様の心豊かな日々を支えて参ります。試行錯誤や模索する日々が続くかも知れません。諦めないと誓った私は、プロフェッショナルとしてのプライドを胸に今日も歩みを進めて参ります。そして利用者様の心に寄り添う施設であり続けることをお約束致します。全ては利用者様のために…。

本年も当施設への深いご理解と温かいご支援を賜ります様、宜しくお願い申し上げます。

焼き芋

皆様から好評を頂いている焼き芋を中庭で作りました。お芋は甘みが強く中がトロトロの安納芋をご用意しました。炭火でこんがりと焼き目が付いてくると良い香りがしてきて食欲をそそります。アツアツを手に取って一口頬張れば、トロリと甘さが口いっぱいに広がりました。利用者様の表情も自然と笑顔になり「美味しいよ」「香りも良いね」と皆様から沢山の声を頂きました。利用者様と職員との笑い声が中庭に響き渡る楽しいひと時となりました。



忘年会

12 月 19 日、20 日の二日間で通所課忘年会を開催しました。今年は利用者様と職員による歌謡ショーを行いました。皆様素敵な歌声を披露され、会場は大盛況のステージに。最後に皆様で日頃から取り組まれているマツケンサンバを踊り、一年を笑いで締めくくる事が出来ました。

クリスマス

12 月 24 日にクリスマスイベントを行いました。職員がサンタとトナカイの衣装を着て利用者の皆様に一年間ご利用頂いた事への感謝の気持ちとともにプレゼントをお渡しさせて頂きました。皆様喜んで頂き素敵な時間を過ごすことが出来ました。

イベント浴「ゆず湯」

12 月 22 日は冬至でしたので、19 日から 24 日間ゆず湯を行いました。浴室内はゆずの良い香りがして利用者の皆様からは「気持ちが良かった」「最高！」と沢山の嬉しい言葉を頂戴しました。

今後も入浴を楽しんでいただけるイベント浴を実施して参ります。

マラソン大会に参加しました

第53回 防府読売マラソン大会
兼 ジャパンマラソンチャンピオンシップシリーズ
兼 ブダペスト2023世界陸上競技選手権大会日本代表選手選考競技会
兼 杭州2022アジア競技大会 日本代表選手選考競技会
兼 マラソングランドチャンピオンシップチャレンジ
兼 第23回日本視覚障がい女子マラソン選手権大会

12 月 4 日（日）に山口県で「防府読売マラソン」が開催され、当施設から 2 名の職員が出場しました。1,982 人という沢山の出場選手の中で好成績を残しました。今後も応援を続けて参ります。